

三年生 国語 休業中の対応（追加）

○休業中にやってもらうこと

基本的には前回指示したことを続けてください。それに加えて、以下のことに取り組んでください。

【現代文】

『「資本」の出現』（教科書 p254, 255）

- ・本文を一通り読む。
 - ・わからない語句は調べる。最低限教科書の左下に挙げられているものはチェックする。
 - ・教科書 p255 「解析 1」と「解析 2」を考えてノートなどにまとめておく。
 - ・わからないことがあればそれもノートなどにまとめておく。
- *さらに国語力を伸ばしたい人は要約にも挑戦してみよう。

【古典】

『枕草子 上にさぶらふ御猫は』（教科書 p121～p124）

- ・今回は「本来休業期間に進むのは全体の 1 / 3 程度だと思われるが、訳を途中で止めると中途半端なので、できれば全文訳に挑戦してみよう。」と指示しましたが、期間が延長されたので、「できれば」ではなく、全員全文訳に挑戦しよう。
- ・この次は『蜻蛉日記 町の小路の女』（教科書 p144, 145）をやる予定なので、余裕がある人はそちらにも取り組んでみよう。

【課題】

前回指示したとおり、休業期間が延びた分、本来週末課題であった部分が増えます。

ということで、現代文は「国語基本問題集」の 1～9 回と「共通テスト国語対策問題集 現代文編」の 1～2 回、「力を付ける古文ステップ 3」の 6～20、「LT 漢文標準」の 6～20 を提出してもらうことになります。本来は 5 / 11 (月) 提出の予定だった分も含まれていますが、この範囲を学校再開後、最初に登校した日に提出してください。

なお、学校から郵送される課題の中に昨年度末に実施できなかった古典の学年末考査問題が入っています。これまでの復習になるので是非取り組んでみてください。こちらは提出を求めません。

○その他

引き続き、質問があれば質問フォームから気軽に質問してください。簡単に返答できるものに関しては質問フォームに返答を載せるスペースを作成しました。質問した人はしばらく期間を空けてもう一度フォームを見れば返答があるかもしれません。なお、フォーム上で返答が難しい質問に関しては別の形で返答をします。

質問フォームはこちら（前回と同じ QR コードです）→

